

# 上田ゆきこ

## プロフィール

1981年富山県生まれ音羽在住 / 富山県立高岡高等学校卒業  
お茶の水女子大学文教育学部卒業 / お茶の水女子大学大学院修士課程修了  
2007年文京区議会議員初当選 / 現在5期目(ずっと無所属)  
議会運営委員会委員 / 総務区民委員会理事 / 子ども子育て支援調査特別委員会委員  
(公財)文京アカデミー評議員 / 文京区住宅政策審議会委員

私たちが  
文京区議会の  
代表者

無所属



## 政策チーム AGORA

とは

AGORA(アゴラ)とは、古代ギリシアなどの都市で市民の交流や議論の場であった公共広場のことです。

AGORAで多様な人々が意見を交わし合うイメージ



「文の京」といわれる文京区にふさわしい「洗練と成熟の段階を発展し続ける都市自治※」を区民とともに実現するためのAGORA(広場)となりたいと考え、2023年5月、5人の有志議員(品田ひでこ議員、浅田保雄議員、海津敦子議員、沢田けいじ議員と上田ゆきこ)で、会派(文京区議会内の政策グループ)“政策チームAGORA”を結成しました! ※文京区基本構想より

政策チームAGORAは、本会議や委員会等での質問、予算要望、意見書案(18本 R5.5~R6.3)の提出など、区民の声を政策として実現するために精力的に活動しています。

## 上田ゆきこの議会活動レポート

vol.59

2024年4月発行

政策チーム AGORA

〒112-0003  
文京区春日1-16-21-22階  
info@uedayukiko.jp

あなたの  
想いを聞  
かせてく  
ださい。



New

予算委員会(令和6年2月定例議会)  
録画中継がインターネットで見られます!

特に、上田ゆきこ(政策チームAGORA)の令和6年度  
予算総括質問をご覧くださいと嬉しいです。

時間のない方は議事録(速報版)もご活用ください!

録画中継



令和6年度予算に!

政策が実現

ほんの一部を  
ご紹介します!



文化・芸術・生涯学習 いつも身近に

2023年公約 ▶ 図書館などで勉強できるスペースを増やしてほしい!  
貸し出し・返却作業をもっとスピーディに!



実現

図書館のICタグを利用した貸し出しのセルフ化の準備、多様な学習活動ができる空間づくり等の「学びの拠点プロジェクト」が始まります! さらに、本駒込・水道端・目白台・千石図書館が改修されることになりました! 大原地活や根津ふれあい館などコミュニティ施設での子ども等の学習スペース利用も拡大します!

多様性



生き方あり方の尊重

2019年公約 ▶ アールブリュット※の自由な感性を身近な場所でもっと鑑賞したい!  
障がいのある方などの表現活動や社会参加を応援したい!



実現

令和4年から「Bunkyo Brut~つながりのまじわり展~」が行われていますが、6年度はさらに障害者アート作品街なか発表事業として、障害者が創作したアート作品の活用範囲のさらなる拡大を目指し、区内協力店舗での展示が始まります!

※アールブリュットとは、フランス語で「加工されていない、生(き)の芸術」を意味し、美術の専門教育を受けていない人々の作品のことです。

教育



個別最適な

2019年公約 ▶ 外国ルーツの子どもも増えているし、区立学校でも、国際バカロレア教育など、より充実した国際的な教育に触れてほしい!



実現

探究心を持って世界を理解し、世界に貢献できる資質・能力を育むため、国際バカロレア機構と協力したIB教育推進シンポジウムの開催等、世界に向けた学びを紡ぐプロジェクトが始まります!

防災



公共自の備え

2023年公約 ▶ 災害時の区の在宅避難者への支援や物資配給等の情報提供がどうなっているかわかりにくい...



実現

町会・自治会やマンション管理組合等が実施する防災訓練等にアドバイザーを派遣する「防災アドバイザー派遣事業」に、在宅避難(自宅防災)訓練のメニューが追加されます!

行財政改革



システムで改善

2019年公約 ▶ 行政手続きをオンラインで便利に済ませたい!  
AI活用などによる行政の効率化が進んでいるか気になる!



実現

NTT東日本と協定を結び、人事交流によるデジタル人材の確保・育成が令和5年度から始まっていますが、6年度以降も継続して専門性の高いデジタル人材の活躍と各部署のDX推進リーダーによる文京区DX推進プロジェクトが進んでいきます!

## 子育て 質も量も



旧大塚地域活動センターの跡地利用はどうなった？

青少年プラザb-lab(湯島)を小石川地域にも！

**イマココ** 旧大塚地活跡地に小石川青少年プラザを設置する予定で令和6年度は設計が始まります！

**コレカラ** 多様な中高生の意見を取り入れ、ZEB※やユニバーサルデザインを基本とした設計、新大塚地活の学習スペースと連携した学習支援などを進めてもらうよう要望し、予算委員会で前向きな答弁をもらっています！

※ZEBとは、Net Zero Energy Building (ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)の略称で、快適な室内環境とエネルギー収支ゼロにすることを旨とした建物のことです。(環境省)

## 文化・芸術・生涯学習

いつも身近に♪



バリアフリーじゃない小石川図書館はいつ建て替えるの？

お隣の竹早公園と一体的に整備するらしいから、期待が高まる！

**イマココ** 区民ワークショップなどを経て、竹早公園・小石川図書館一体的整備基本計画(中間のまとめ)が議会に報告されたところですが、議長いわく「中間というよりクォーター(1/4)のまとめ」と受け止め、議論が続いていく予定です。

**コレカラ** 学びの拠点事業に基づく学習環境の整備などの図書館機能の向上は大前提として、公園機能の向上、駐輪場整備、球技スペースの確保や代替テニスコートなど同僚議員と協力し多角的に提案していきます！

## 行財政

システムで改善



教室対策のために学校のグラウンドが狭く…

緊急車両が入れない細街路が何年もそのまま…

区はなぜ区民のための土地を買わないの？

**イマココ** 豊島区では、文京区と隣接する東池袋や雑司が谷で、公有地だけではなく民有地の取得などを行い公園の再整備や道路拡幅による不燃化を進めています。文京区は地価が急上昇しているにもかかわらず、手続きが遅く価格が折り合わず、なかなか公有地を拡大できていません。

**コレカラ** 安全に通行できる道路、もっと遊べる公園、校庭を狭めない区立学校の教室対策などのため、新たな土地購入手法と公共施設改築時の床面積拡大等の提案をしつこく続けていきます！

## 防災

公共自の備え



ペットと一緒に近所の避難所に避難できるようになったの？

動物アレルギーなので、避難所にペットがいるのはちょっと心配…

**イマココ** 現行の避難所運営ガイドライン(区全体)では、ペットの同行避難について、飼い主の避難スペースとは別の場所を確保するなどの一定のルールが示されていますが、どこにそのスペースを設けるか決まっていない避難所もあります。

**コレカラ** 避難所でのペットの受け入れについて、ペットの状況に即した対応や平時からのしつけの重要性について飼い主への周知啓発を強めることと、各避難所でのペットの同行避難訓練等の開催を広げ、各避難所でのルール等を整理していけるよう地域防災組織に働きかけていきます！

## 議会の質問

令和6年度予算総括質問から一部抜粋

その他の質問は上田ゆきこのブログをご覧ください。➡



### 子育て 質も量も 育成室のさらなる整備で待機児童をゼロに！

**Q** 6年度は定員360人分10室を整備し、地域偏在を調整するタクシー送迎、児童館のランドセル来館、放課後全児童向け事業を全校18時半まで延長するなど、育成室加速化プランを評価するが、従来の学童ニーズ量推計は実際との乖離が大きい。育成室待機児童をゼロにするためには、令和6年度は定員何人の整備が必要か。



**A** 6年度のニーズ量調査から新たに推計したところ、現時点でさらに100人程度の整備が必要と見込んでいる。入室希望者の地域偏在から、待機児童解消ができるかの判断は容易ではないが、引き続き、必要性が高い地域にスピード感を持って整備することに努めていく。

教育推進部長

### 医療・スポーツ 効果も効率も 薬剤師会等と連携した医薬品不足対策で区民の健康を守って！

**Q** ジェネリック医薬品などを中心に深刻な医薬品不足が続いている。(患者の)医療費負担の増大に関する相談や薬の変更による飲み忘れ防止の啓発などについて、区内薬局及び薬剤師会等とどのような情報交換を行っているか。



**A** 複数の受診記録や処方薬がある者を対象に、適切な服薬で健康を守るための「お薬相談通知書」を文京区薬剤師会と連携し送付している。東京都では、各区市町村の服薬事業をモデルケースとしてとりまとめ、共有している。

福祉部長

### 防災 災害時のデマ・フェイク情報等への対策の強化を！

**Q** 近年、生成AIにより作成されたディープフェイクなどの高度で精巧なフェイク画像等が登場している。区は既にデマ・フェイク情報等をチェックするシステムを導入しているが、能登半島地震でも課題とされたフェイク情報対策を強化していく必要があるのでは。



**A** 現在、AIの解析等により、画像や動画に加工された形成がないかを確認するとともに、投稿者のアカウント開設時期や普段の投稿傾向、公的機関が発信する情報や地理的特徴等を複合的に確認するなどの対策を講じている。引き続き、正確な情報をタイムリーに提供し、デマ情報やフェイクニュースへの注意喚起と公的機関から発信される正確な情報を取得するよう周知していく。

総務部長

### まちづくり ハードもソフトも 東京ドームの更新等に関する情報の収集とドーム内施設との連携を！

**Q** 東京ドームの機能更新等の情報については、なるべく早くご提供いただけるよう三井不動産に働きかけてほしい。また、IMMシアターなど、(東京ドーム内の)新たな施設と連携した区の活性化事業の予定はないのか。



**A** 昨年12月に東京ドームシティ内にオープンした「blue-ing(ブルーイング)」において、最新のデジタル技術による次世代型の展示や体験を活用した区民向けのスポーツイベントの実施の可能性を日本サッカー協会と連携し、検討を進めている。

都市計画部長

### 高齢者・若者 地域力アップ 介護保険料のアップについて区民への説明を！

**Q** 地域福祉保健計画への区民意見では、介護保険料の負担軽減を求める声が多数あった。第9期の介護保険料については介護保険準備基金の投入による軽減を要望してきた。3年間で(基金を)約10億円を繰り入れる予定で、(保険料が)87円アップの6,107円となったことについて、区民理解を求めため、検討の経緯と積算根拠を伺う。



**A** 第9期の介護保険料については、介護給付費見込みや高齢者人口推計等を基に、基準額を算出し、国が示す報酬改定の影響額を追加した額に対し、保険料の急激な上昇の抑制と3年ごとに改定される制度の運営を考慮して算定した。

地域包括ケア推進部長

### 編集後記 防災士・上田ゆきこからひとこと

1月1日16時10分、富山に帰省する新幹線が急停車し、そのまま5時間…余震に揺られながら車内で過ごしました。幸い家族や親せきは無事でしたが、能登半島地震の被害の大きさには言葉もなく、北陸出身者の一人として復興を応援していきたいと思えます。

文京区においても協定自治体等との受援・応援の体制整備は、首都直下地震等の備えにもなるはず。今年度も地域の皆様と地道に防災に取り組んでいきます。